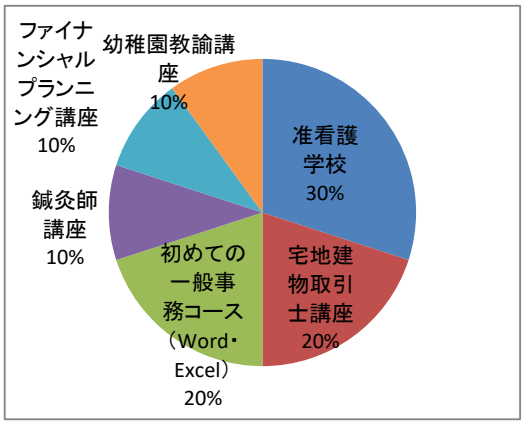
自立支援教育訓練給付金受給に関するアンケート結果

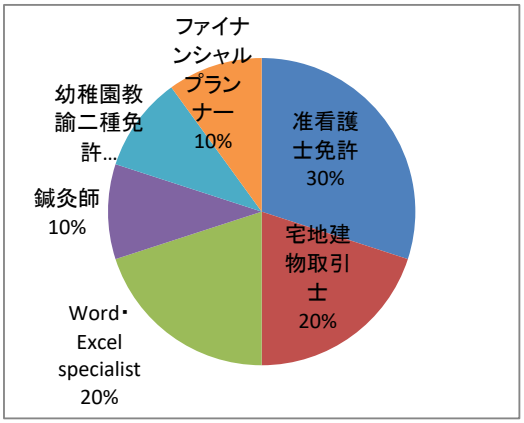
令和4年度 回答者　10人

①受講講座の名称



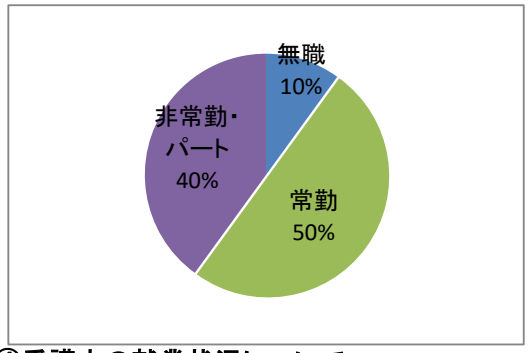
准看護学校	3
宅地建物取引士講座	2
初めての一般事務コース（Word・Excel	2
鍼灸師講座	1
幼稚園教諭講座	1
ファイナンシャルプランニング講座	1

②取得資格の種類



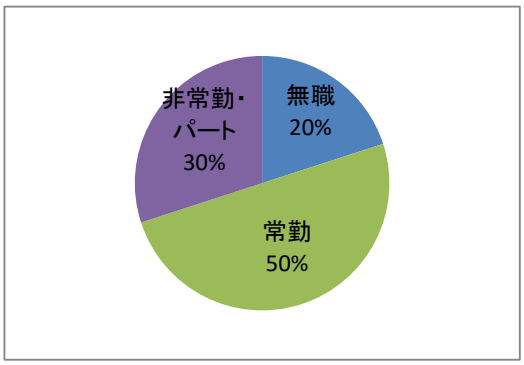
准看護士免許	3
宅地建物取引士	2
Word・Excel　specialist	2
鍼灸師	1
幼稚園教諭二種免許	1
ファイナンシャルプランナー	1

③受講開始前の就業状況について



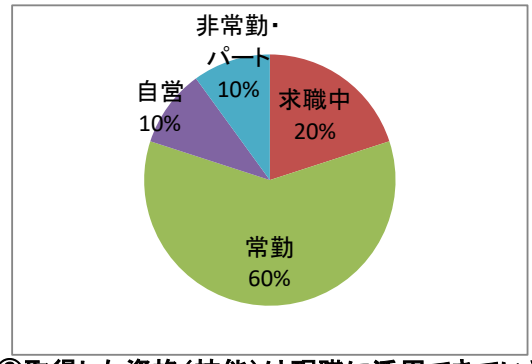
無職	1
求職中	
常勤	5
非常勤・パート	4
自営	

④受講中の就業状況について



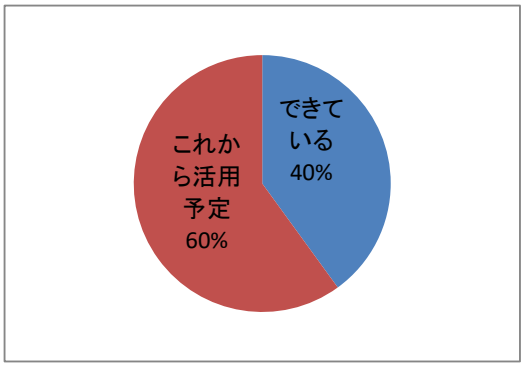
無職	2
求職中	
常勤	5
非常勤・パート	3
自営	

⑤受講終了後の就業状況について



無職	
求職中	2
常勤	6
非常勤・パート	1
自営	1

⑥取得した資格（技能）は現職に活用できているか。



できている	4
これから活用予定	6
できていない	

⑦この制度を利用して何か感じたこと、考えたことはありますか？（自由記載）

・制度があることにより、家事、育児を両立しながら学校へ通い、資格取得をすることができ、本当にありがたいと思った。

・フルタイムで働きながら、ステップアップのために宅建士を取得するため活用させていただけたが、スケジュール的にもかなりタイトで厳しかった。ただ、期限があることで集中して取り組むことができた。

・資格取得にはお金がかかり、シングルマザーにとっては大変な事なので、このような制度があり大変ありがたいと感じました。

・仕事でパソコンを使用する機会が多く、資格の勉強をすることで役立てることができました。

・対象に当たる内容が不明に感じた。もう少し内容を教えてほしい。

【まとめ】

受講前後の就業状況を比較すると、非常勤が減り常勤が増加している。取得した資格を活かして自営を始めた受給者もおり、ステップアップにつながっている状況が伺える。このことからひとり親の自立支援に効果的であることがわかる。

また、現職で取得した資格を活用できることがうかがえ、生活の安定への一助となっている。今後利用者が増え、ひとり親家庭の親のスキルアップの向上のため周知していくことが重要と考える。

なお、本給付金の対象講座確認方法についてのご意見に関しては、教育訓練給付金制度検索システム運営元である厚生労働省にも共有することとし、事前相談時の対象講座の確認補助をより丁寧に行うよう努める。